

## ◆ 1月号の予定 ◆

### 特集 「令和7年国勢調査への期待－実施年の幕開け－」

令和7年10月に令和7年国勢調査が実施される。国勢調査は、人口減少や少子高齢化などの我が国が直面する課題に対応していくために欠くことのできない重要なデータを提供するものである。近年の社会経済情勢、調査環境の変化も踏まえ、今回の調査において期待することなどについて、各有識者の視点から紹介する。

#### 論考・論文

- ・国勢調査からみた労働市場の姿-過去、現在、そして未来
- ・令和7年国勢調査に向けた課題と期待：人手不足と人口減少を見据えて
- ・地域別将来人口推計の観点から国勢調査に期待すること
- ・令和7年国勢調査の概要

#### 特別寄稿

- ・統計改革を超えて

#### 統計ウォッチング

- ・大幅な円安が日本経済に及ぼす影響

#### 連載

- ・国際統計制度とは何か（25）－国際機関の統計データベース－

#### 小中学校の統計・DS授業の実践事例（シンフォニカ表彰：優秀事例）

- ・micro:bitを活用した統計的探究に関する授業実践

#### 統計利活用コーナー

- ・統計データ分析コンペティション2024受賞論文 高校生の部 総務大臣賞

#### 英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・Claire McKay Bowen 著

“Significant strides: Women's advancement in endurance sports”抄訳と解説

#### 書評

- ・クラウディア・ゴールドイン 著『なぜ男女の賃金に格差があるのか－女性の生き方の経済学』、牧野百恵 著『ジェンダー格差－実証経済学は何を語るか』

#### ◎「特集」のテーマ（2024年6月号～2025年5月号）

- 2024年6月号－2024年全国計構造調査の意義と役割
- 7月号－エネルギー需給の動向と展望
- 8月号－外国人労働者に選ばれる国になるには
- 9月号－統計データ分析コンペティションを振り返る
- 10月号－賃金動向の行方
- 11月号－統計科学の発展を担う行動計量学・計量心理学
- 12月号－産業連関表の新たな意義
- 2025年1月号－令和7年国勢調査への期待－実施年の幕開け－
- 2月号－社会保障分野のEBPM
- 3月号－これからの農林統計の展望
- 4月号－国際貿易(1) 貿易構造の変化と課題
- 5月号－国際貿易(2) 経済・食料安全保障の観点

(注)「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

#### ◎連載

- ・国際統計制度とは何か  
…2021年1月号から隔月連載
- ・公的統計の利活用推進と21世紀の統計行政  
…2022年2月号から隔月  
2023年2月号まで連載
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線  
…2021年7月号～毎月12月号まで  
2023年1月号～毎月7月号まで  
2024年3月号～毎月連載  
(8月号除く)
- ・2025 SNAの最前線  
…2023年4月号～2024年2月号まで隔月連載